

公益財団法人 浜松市文化振興財団

平成 28 年度 事業計画
平成 28 年度 収支予算

平成28年度 事業計画

【概要】

① 法人経営計画

■ 有期雇用職員の人事制度再編

改正労働契約法施行後4年目を迎え、契約職員から無期労働者への転換(限定正規職員)に関する規程等の整備を実施します。これにあわせて、既に制度化している嘱託員から契約職員への登用制度に加え、契約職員から正規職員への登用制度についても制度を設け、中長期的な人材確保に取り組みます。

② 芸術文化振興への主な取り組み

■ 第9回浜松国際ピアノコンクール 優勝者ツアー

第9回浜松国際ピアノコンクール優勝者、アレクサンデル・ガジェヴによる国内外ツアーを開催します。6/17・18の名古屋フィルハーモニー管弦楽団との協演を皮切りに、国内外あわせて20会場22公演を実施する計画です。浜松国際ピアノコンクールのPRとあわせ、「音楽のまち」浜松を国内外に発信してまいります。

■ ユネスコ創造都市ネットワーク加盟関連事業

ユネスコ創造都市ネットワーク加盟記念事業の2年目となる平成28年度は、「世界音楽の祭典 in 浜松 2016」を開催いたします。加盟都市から約15の音楽団体を招聘し、国際・文化・市民交流プログラムを通して、音楽の新たな価値観を見出します。また来年度予定されているサウンドデザイン事業に向けての準備も行ってまいります。

③ 所管施設の運営及びソフト事業の展開

■ 指定管理期間の更新

平成27年度をもってアクトシティ浜松、浜松市楽器博物館、浜松科学館、浜松市旧浜松銀行協会が指定管理期間の終了年となりました。4施設ともに引き続き指定管理者の指定を受け、平成28年度は引き続き8施設の運営を行ってまいります。

■ 浜松科学館開館30周年

浜松科学館が開館30周年を迎え、記念事業として特別展「科学の世界—30年の変化」展を開催します。また浜松市によるリニューアル工事が実施される予定となっており、指定管理者として改修内容の提案・助言をおこなってまいります。

I 芸術文化を育成、振興するための文化事業の提供と、芸術文化の調査、情報収集、発信及び継承

1 芸術文化公演の企画、運営及び提供

(1) 平成28年度 芸術文化公演(鑑賞型事業)

平成28年度は、前年に開催された浜松国際ピアノコンクール優勝者のリサイタルをはじめ、世界に名だたる演奏家によるコンサートを開催します。また、ユネスコ創造都市ネットワーク音楽部門に加盟したことにより開催される浜松市主催の「世界音楽の祭典(11月)」を踏まえ、様々なジャンルの公演を予定しております。

佐渡裕氏が音楽監督に就任したウィーン・トーンクンストラ管弦楽団や浜松地域で当財団のみが唯一行っているオペラ公演ローマ・イタリア歌劇団「ラ・ボエム」、絶大な人気を誇るピアニスト辻井伸行氏とヨーロッパ室内管弦楽団との協演など、世界一流の音楽をお届けしてまいります。

また、毎年恒例となっている松竹大歌舞伎、能・狂言事業に加え、初心者にもわかりやすい「能・狂言のとおきの楽しみ方」を開催し伝統文化の鑑賞機会を拡充して提供してまいります。これらの講座をワンコイン講座シリーズとして、様々なジャンルを題材にし、わかりやすく芸術文化に触れる機会を創出してまいります。

そして、次世代を担う子ども達のために、バレエ「ドン・キホーテ」を児童向けにアレンジしたバレエ公演や、人気芸人をナビゲーターにして楽しくオーケストラを紹介する「京都市交響楽団オーケストラ・ディスカバリー」を開催し、若年層向けの芸術鑑賞の機会を設けます。その他、定番となっているアクト・ニューアーティスト・シリーズやワンコインコンサートを開催し、幅広い層に親しんでいただけるコンサートも続けてまいります。

以上を踏まえ、平成28年度事業活動については、前年に引き続き下記の点を重点として事業活動を実施してまいります。

- ①世界的に著名な演奏家・演目による一流の芸術文化の提供。
- ②気軽に参加でき、心豊かな暮らしを提供する芸術文化の実施。
- ③次世代を担う若年層のための音楽・舞台芸術公演の実施。
- ④歌舞伎などの伝統文化の鑑賞機会の拡充。

事業名	会場	開催予定日	内容
アクト・ニューアーティスト・シリーズ (クラシック界注目の若手演奏家によるアクトシティ独自のシリーズ企画)			
No.103 三浦 謙司 (ピアノ)	アクトシティ浜松 音楽工房ホール	5/15	2015年 第9回浜松国際ピアノコンクールにて日本人最高位の奨励賞を受賞。
No.104 荒木 奏美 (オーボエ)		7/10	2015年 第11回国際オーボエコンクール・軽井沢第1位及び聴衆賞。現在東京交響楽団首席オーボエ奏者。
No.105 水野 優也 (チェロ)		9/18	2015年 第13回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。
No.106 毛利 文香 (ヴァイオリン)		12/18	2015年 第54回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位。国内外のオーケストラと多数共演を行っている。
No.107 景山 梨乃 (ハープ)		2/12	2010年USA国際ハープコンクール第2位。

事業名	会場	開催予定日	内容
ワンコインコンサート（平日ランチタイムを活用した、一流の演奏家による1時間程の500円ミニコンサート。クラシックの垣根を下げ、音楽人口を増やすことと、昼時の街中の活性化をめざす。夏季は子ども向けコンサートも実施。）			
安藤 赴美子 (ソプラノ)	アクトシティ浜松 中ホール	6/9	様々なオペラでプリマドンナを務め、次世代を担うソプラノとして大きな期待が寄せられる安藤 赴美子氏を迎える。6/29オペラ公演の購買に繋げる。
こどものための ワンコインコンサート 遠藤 真理 (チェロ)		7/28	チェリストとして国内外で高い評価を受け、お話し付きの子ども向けコンサートにも力を注いでいる遠藤真理氏を迎えた子どものための公演。
アクロス弦楽合奏団 (弦楽合奏団)		8/23	国内屈指の演奏かが集結したアクロス福岡のオリジナル合奏団。
片岡雄三 QUARTET (ジャズ)		11/17	シャープス&フラッツなどで活躍する実力派トロンボーン奏者 片岡雄三氏を中心としたカルテットによるジャズ公演。
アクト ワンコイン講座シリーズ (様々なジャンルを題材にし、気軽に音楽や舞台芸術に触れあうことを目的とする講座シリーズ。年4回予定。)			
歌舞伎プレセミナー	アクトシティ浜松 コンgres センター 41 会議室	5/7	7/17松竹大歌舞伎公演に先駆け、歌舞伎の基礎知識や見どころを分かりやすく解説するセミナーを開催。 講師: 葛西聖司
これは知らなかった！ 能・狂言の とっておきの楽しみ方	アクトシティ浜松 大ホール※	3/6	能・狂言の楽しみ方の市民講座。2017年8月27日に本公演を開催予定。
佐渡裕指揮 ウィーン・トーンキュンストラ 管弦楽団	アクトシティ浜松 大ホール	5/25	2015年からウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団の音楽監督に就任した佐渡裕氏の凱旋公演。 指揮 佐渡裕 ピアノ:アリス＝紗良・オット (共催: 静岡朝日テレビ)
ローマ・イタリア歌劇団 「ラ・ボエーム」	アクトシティ浜松 大ホール※	6/29	イタリアオペラ界の実力者が集結したローマ・イタリア歌劇団によるオペラ公演。演目は世界中で人気が高いG.プッチーニ「ラ・ボエーム」。 (招聘: コンサート・ドアーズ)
松竹大歌舞伎 (昼/夜 2回公演)	アクトシティ浜松 大ホール※	7/17	恒例の松竹大歌舞伎浜松公演。出演: 市川染五郎ほか。地元和菓子/工芸店とも提携し、“会場演出”も手掛ける。
第11回 はましんファミリーコンサート アレクサンデル・ガジェヴ ×浜松交響楽団	アクトシティ浜松 中ホール	7/24	毎年恒例のファミリー対象公演。今回は第9回浜松国際ピアノコンクール優勝者アレクサンデル・ガジェヴと浜松交響楽団との共演。 (演奏: 浜松交響楽団 提供: 浜松信用金庫)
東京バレエ団 ＜こどものためのバレエ 「ドン・キホーテの夢」＞	アクトシティ浜松 大ホール※	8/1	次代を担う子どもたちに舞台芸術鑑賞・舞台芸術に初めて触れる機会を創出する子どものためのバレエ公演。親子で鑑賞しやすい料金に設定。

事業名	会場	開催予定日	内容
第25回 ハママツ・ジャズ・ウィーク	アクティシティ浜松 大ホール 他	10/15～ 10/23	25年目を迎えるジャズ恒例イベント。学生バンドから世界的ミュージシャンの出演、そして浜松市がジャズ一色になるほど、数多くのイベントを開催。（主催：浜松市、ヤマハ、静岡新聞社、財団）
辻井伸行& ヨーロッパ室内管弦楽団 “極上のモーツァルト”	アクティシティ浜松 大ホール	10/31	辻井伸行とヨーロッパの名手が集結した奇跡のオーケストラとの初共演。ヨーロッパ最高との評価を受けるオーケストラが極上のモーツァルトを演奏。
京都市交響楽団 オーケストラ・ディスカバリー	アクティシティ浜松 大ホール※	11/12	京都市で恒例となっているオーケストラの入門コンサート。ナビゲーターに吉本芸人を起用し、オーケストラの魅力をお伝えする。こどもにもわかりやすい公演内容とし、親子での来場を狙う。
原信夫とシャープス&フラッツ 復活 LIVE	アクティシティ浜松 大ホール	11/19	2010年アクティシティ浜松大ホールでのコンサートを最後に音楽活動に終止符を打ったジャズ界のレジェンド原信夫とシャープス&フラッツ。原信夫氏の90歳を祝う誕生日11月19日に一夜限りの復活コンサートを開催。
ハリウッド・フェスティバル・ オーケストラ	アクティシティ浜松 大ホール※	1/15	ボーカルに綾戸智恵を迎え、ハリウッド映画の名曲をオーケストラにて紹介。
ブロードウェイ・ミュージカル 天使にラブソングを	アクティシティ浜松 大ホール	2/3～4	大ヒットコメディ映画「天使にラブソングを」のブロードウェイ・ミュージカル版。主演：森公美子。
名古屋フィルハーモニー管弦楽 団創立50周年記念特別公演	アクティシティ浜松 大ホール※	2/5	名フィル50周年記念事業。ソリストに第9回浜松国際ピアノコンクール第2位ロマーン・ロパティンスキーを迎える。 主催：名古屋フィルハーモニー管弦楽団

※印 大ホール中規模(1・2階席)で開催

2 芸術文化事業の調査、情報収集及び情報提供

平成 23 年度より発行している文化情報誌「HCF News」も引き続き刊行し、地域で活動する文化団体の情報や、若い世代の活動紹介、文化と暮らす生活スタイルの提案ができる情報誌として、市内各所及び全国主要ホールへ配布します。

また、財団のホームページを活用し、多くの文化情報の提供をはじめ、市民文化活動の広報を支援するため、バナーによるイベント紹介などを積極的に提供します。

(1) アクトシティ浜松友の会「ビバーチェクラブ」の運営

(2) 広報活動

- ① 財団ホームページの運営（<http://www.hcf.or.jp/>）
 - ・財団の事業及び所管施設を紹介、イベントカレンダー掲載、イベントブログ掲載等
 - ・SNS(facebook等)を活用した情報発信
 - ・浜松市内の文化イベント並びに文化団体の情報を幅広く収集するとともに市民に提供
- ② 情報誌「HCF News」発行(部数12,000部、年4回、平成28年1月末時点で第20号まで発行)
 - ・財団事業紹介、浜松市内で活動する文化団体の紹介、浜松市内の飲食店紹介等
- ③ 平成 27 年度事業活動報告書の発行、配布。活動紹介映像の制作及び web 上での公開。
- ④ デジタルサイネージの活用
 - ・アクトシティ内財団事務室、市民ロビー他での映像による事業広報
 - ・遠鉄VISIONでの放映
- ⑤ 事業チラシ・ポスター等の製作、配布及び各種広告・広報媒体への掲出
- ⑥ アクトシティ浜松イベントカレンダー等の発行、配布(部数10,300部、隔月発行)
 - ・市内主要文化施設、公民館、ショップ等

(3) HCF オンラインショップの運営

チケットのほか、CD・DVD・書籍などをオンラインで販売

アクトシティチケットセンターにチケット販売専用端末を設置

利用者のさらなる拡大を図り、平成 25 年度に利用方法等のページをリニューアル。平成 28 年度も引き続いて分かりやすい案内・表示を必要に応じて更新

- 【取扱商品】
- ・市内文化団体自主イベント、市内施設公演チケット、財団主催公演チケット
 - ・ピアノコンクール、バンド維新等の財団主催事業の関連製品(CD、楽譜)
 - ・浜松市楽器博物館製作の CD コレクション、DVD コレクション
 - ・浜松文芸館、木下恵介記念館出版書籍

(4) アクトシティ浜松 インフォメーション・チケットセンターの運営

3 芸術文化活動の支援及び交流の促進

各ジャンルの文化団体による「市民文化フェスティバル」、演劇団体が一堂に会する「演劇・人形劇フェスティバル」、第10回目となる「バンド維新」など、地域で活動する団体の方々の交流を高める事業を開催します。

支援事業としては助成金制度であるサポート事業も引き続き行い、金銭面での支援のほか、財団 HP を活用した情報発信支援、チケット販売促進支援等、総合的な活動支援を行います。

その他、例年通り地域の演奏家の発表の場の提供や活動支援、文化団体への活動協力などを通して、地域の文化が益々発展していくための、支援・協力を行ってまいります。

(1) 文化振興事業

事業名	会場	開催予定日	内容
第47回日本吹奏楽指導者クリニック	アクトシティ浜松	5/20～22	学校及び一般音楽指導者を対象とした講座・コンサート・バンドフリーマーケットの総合講習会。
第14回浜松市民文化フェスティバル	アクトシティ浜松 他市内諸施設	9～12月 (全11部門)	地元市民団体や学校による音楽・舞踊公演。連盟や協会所属団体や市民公募による出演枠を設ける。
第62回浜松市芸術祭 はままつ演劇・人形劇フェスティバル 2015	クリエート浜松 アクトシティ浜松 他	9～12月 (全14事業)	市内の劇団員、ボランティアスタッフが企画・運営に参画し、地元劇団の舞台公演を中心に、ワークショップや招聘公演を開催する。
子ども音楽フェスティバル	浜北文化センター	12/11	子ども音楽セミナー受講生の演奏発表の機会を提供。生涯学習音楽指導員との連携により、市内高校生、大学生との共演を行う。
バンド維新 2017 「レクチャーコンサート」「初演コンサート」	アクトシティ浜松 中ホール	3月	日本を代表する作曲家たちが、浜松の子どもたちのために吹奏楽曲を書き下ろし、世界初演を行う。
サポーターマネジメント	—	通年	財団事業を支援するボランティアスタッフの募集・育成マネジメント。
演奏家派遣事業	市内各所 市内小学校	通年	コンサートを主催したい施設の運営サポートを行うとともに、地域の演奏家に活動の場を提供。NPO法人「子どもに音楽を」と浜松市教育研究会との共催事業として弦楽器のプロ演奏家を市内小学校8校に派遣。

(2) はままつ文化サポート事業

地域の芸術文化活動の充実・活性化を目的とした市民のための文化活動支援制度。助成金の交付と広報活動、販売促進の支援等を行う。(助成限度額30万円)

4 浜松市の行う芸術文化事業の受託と協力

浜松駅前の風物詩であるプロムナードコンサートや全国の優秀な高等学校が出演する吹奏楽大会、青少年育成の音楽団体育成事業であるジュニアオーケストラ・ジュニアクワイアの運営、交流都市間事業など浜松市からの受託、共催事業を継続して実施します。

また、6月に開催する「こどもミュージカル」では、オリジナル脚本による公演を、地域の子ども達とジュニアオーケストラによって演じてまいります。

(1) パイプオルガン関連事業

事業名	会場	開催予定日	内容
オルガンミニコンサート	アクトシティ浜松 中ホール	通年 (全4回程度)	アクトシティのパイプオルガンをより多くの市民に知っていただくための無料の短時間コンサート。
パイプを作ってみよう	アクトシティ浜松 中ホール	8月下旬	夏休みの小・中学生向けワークショップ。オルガンの音の鳴る仕組みを学びながら、紙でパイプを作成。

(2) まちなかコンサート開催事業

事業名	会場	開催予定日	内容
プロムナードコンサート	JR 浜松駅前 北口広場 「ギター」他	4～10月	浜松市内の学校及び一般の吹奏楽演奏団体が出演する無料イベント。市民に発表・鑑賞・交流の機会を提供。 協力:浜松市吹奏楽連盟
まちなかにぎわいコンサート	JR 浜松駅前 北口広場 「ギター」	5～11月	市内音楽愛好家団体が公演をプロデュース。合唱・ジャズ等の多彩なジャンルの団体が出演する。

(3) ジュニアオーケストラ・ジュニアクワイア浜松運営事業

事業名	会場	開催予定日	内容
ジュニアオーケストラ浜松・ジュニアクワイア浜松育成事業			
団員募集・定期練習	市内諸施設	通年	団員の募集・育成・公演をマネジメント。音楽を通じて、豊かな感性を備え、文化的視野を持った青少年の育成を目的とする。
第22回定期演奏会	アクトシティ浜松	9月	
スプリングコンサート2017	大ホール	3月	
第5回こどもミュージカル	アクトシティ浜松 大ホール	6/26	浜松市内の子どもが出演し、ジュニアオーケストラが演奏をするオリジナル台本・演出によるミュージカル公演。

(4) 浜松吹奏楽大会事業

事業名	会場	開催予定日	内容
第21回浜松吹奏楽大会			
第5回全国中学生交流コンサート	アクトシティ浜松 中ホール	3/25	吹奏楽の普及とレベルの向上を目的とした全国規模の事業。例年開催。ギターでのプロムナードコンサートをはじめに市内中学校を会場とした地域交流プログラム、全国から参加した高校生の交流会等の関連イベントも同時開催。
第29回 全日本高等学校選抜吹奏楽大会	アクトシティ浜松 大ホール他	3/26	

(5) 都市間交流事業

事業名	会場	開催予定日	内容
札幌市との音楽文化都市交流事業 宝塚市との音楽交流事業	未定	通年	札幌市との音楽文化都市交流宣言に基づき、人材の交流、国内外への情報発信等を通じて音楽文化を振興。宝塚市との交流事業も開催。
パークリー音楽学院事業	アクトシティ浜松	2/17～19	パークリー音楽学院教授によるコンサートを開催。

(6) こども音楽鑑賞教室事業

事業名	会場	開催予定日	内容
こども音楽鑑賞教室	アクトシティ浜松 大ホール	2/22～23 全4公演	市内全小学5年生を対象に本物のオーケストラ演奏に触れる機会を提供。

(7) ユネスコ創造都市関連事業

事業名	会場	開催予定日	内容
世界音楽の祭典 in 浜松 2016	アクトシティ浜松 大ホールほか	10/30～ 11/6	アクトシティ浜松、ソラモ、ギター、浜北文化センター、雄踏文化センター、天竜壬生ホールにて、創造都市ネットワーク加盟都市から音楽団体を招聘し音楽祭を開催。国際交流・都市間交流を通して音楽の新しい価値観を創造する。

(8) アクトシティ音楽院事業

事業名	会場	開催予定日	内容
■アカデミーコース 世界レベルで活躍する演奏家の育成と世界に向けた音楽文化発信事業			
第22回 浜松国際管楽器アカデミー& フェスティバル	アクトシティ浜松	8/1～8/6	海外演奏家を講師として迎え、管楽器の奏者を育成するための短期セミナーと、講師陣によるコンサートを開催。
第21回浜松国際ピアノアカデミー	アクトシティ浜松	3月	海外でも著名な教授を迎え、世界で活躍できるコンサートピアニストの育成プログラムや講師によるレクチャーコンサートなどを開催。
修了生公演事業	市内小中学校他	随時 12/17	アクトシティ音楽院修了生に、市内外の音楽活躍の場を提供する公演企画。管楽器アカデミー成績優秀者によるコンサートを開催。
■コミュニティコース 市民が参加・体験できる講座の開催と人材育成事業			
原信夫のジャズクリニック	市内諸施設	10～2月 (全3回)	原信夫氏と元シャープス&フラッツのメンバーによる市内学校・音楽団体を対象とした指導。
吹奏楽セミナー	浜松科学館 ホール	4/2	保科洋音楽監督を講師に、指導者派遣事業の講師による合同バンドをモデルとして吹奏楽課題曲講習会を開催。
	市内小中学校他	全8回程度	市小学校合同バンドを対象としたパート別講座と市内小・中学校を対象にした基礎合奏を学ぶ合奏講座。
ジャズ譜貸出事業	—	通年	ジャズ用、吹奏楽用等に編曲した楽譜を、市内アマチュア音楽団体を対象に無料貸し出し。
主催者育成セミナー	アクトシティ浜松 研修交流センター	5～3月 (全12回) 2/25	演奏家と聴衆を繋ぐ役割としての音楽イベント主催者を育成。事業開催実践セミナー。受講生の企画によるコンサートを開催。
合唱セミナー	アクトシティ浜松 他	6月、1月 (全3回)	NHK 全国学校音楽コンクールの課題曲講習会や合唱指導法、発声法などを学ぶ講座。
音楽指導者派遣事業	市内 希望学校・団体	通年	音楽指導者登録者を地元の音楽活動へ派遣し、音楽活動の活性化と人材活用を図る。
子ども音楽セミナー	市内諸施設	10～12月	生涯学習指導員による小中学生を対象にした吹奏楽、洋楽、邦楽の体験型セミナーを開催。

(9) 浜松国際ピアノコンクール関連事業

平成27年度に第9回浜松国際ピアノコンクールが開催され、平成28年度は優勝者ツアーの実施年となります。

全国主要都市及び主要オーケストラとの共演、海外音楽祭へ参加をしております。

また、優勝者ツアーで訪れる各地では、コンクールをはじめ浜松市のPRに勤めてまいります。

その他、記念大会となる第10回のコンクールに向けて、組織体制・PR・ロゴデザインの決定などを行い、準備を進めてまいります。

■第9回優勝者アレクサンデル・ガジェヴの国内外ツアーの開催

日程	内容	主催
6月17日(金) 6月18日(土)	コンチェルト(愛知県:名古屋市) 協演名古屋フィルハーモニー交響楽団 愛知県芸術劇場コンサートホール	(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団
6月22日(水)	リサイタル(三重県:津市) 三重県文化会館大ホール	(公財)三重県文化振興事業団
6月24日(金)	リサイタル(北海道:札幌市) 札幌コンサートホール Kitara	札幌コンサートホール (札幌市芸術文化財団)
6月28日(火)	リサイタル(神奈川県:横浜市) 横浜市栄区民文化センターリリス	横浜市栄区民文化センターリリス
6月30日(木)	リサイタル(熊本県:熊本市) くまもと森都心プラザホール	Comodo arts project
7月2日(土)	リサイタル(大分県:別府市) しいきアルゲリッチハウス	(公財)アルゲリッチ芸術振興財団
7月4日(月)	リサイタル及び室内楽(福岡県:福岡市) 協演アクロス弦楽四重奏団 福岡シンフォニーホール	福岡県、福岡市、(公財)アクロス福岡、 (公財)福岡市文化芸術振興財団
7月6日(水)	リサイタル(新潟県:新潟市) りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館コンサートホール	(公財)新潟市芸術文化振興財団
7月9日(土)	リサイタル(秋田県:秋田市) アトリオン音楽ホール	アトリオン音楽ホール
7月13日(水)	リサイタル(東京都:渋谷区) カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」	カワイ音楽振興会
7月16日(土)	リサイタル(兵庫県:西宮市) 兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	兵庫県、 兵庫県立芸術文化センター
7月19日(火)	リサイタル(東京都:千代田区) 紀尾井ホール	新日鉄住金文化財団
7月24日(日)	コンチェルト(静岡県:浜松市) 協演浜松交響楽団 アクトシティ浜松中ホール	浜松市、浜松信用金庫 (公財)浜松市文化振興財団 (公財)浜松交響楽団
8月5日(金) -13日(土)	リサイタル(ポーランド:ドゥシニキ) 第71回国際ショパンピアノフェスティバル	ショパン・インスティテュート

日程	内容	主催
11月6日(日)	コンチェルト(ポーランド:ピドコシュチュ) 協演パデレフスキー・シンフォニー・オーケストラ 第10回国際パデレフスキーピアノコンクール オープニング コンサート	パデレフスキー音楽協会
11月11日(金) or12日(土)	リサイタル(スペイン:コルドバ) コルドバ・ピアノフェスティバル	Rafael Orozco Festival
11月22日(火)	リサイタル(東京都:中央区) ヤマハホール	ヤマハ(株)
11月25日(金)	リサイタル(静岡県:浜松市) アクトシティ浜松中ホール	(公財)浜松市文化振興財団
11月28日(月)	コンチェルト(山梨県:甲府市) 協演イスラエル・エルサレム交響楽団 コラニー文化ホール	(株)テンポプリモ
11月30日(水)	コンチェルト(京都府:京都市) 協演京都市立交響楽団 京都コンサートホール	(公財)京都市音楽芸術文化振興財団
2017年 1月下旬	ジョイントリサイタル(フランス:パリ) 国際交流基金 日本パリ文化会館	日本パリ文化会館

- 実行委員会・運営委員会・専門委員会の開催
- 広報活動(優勝者ツアー及びコンクールを各メディアへPR、公式ホームページ更新)
- 国際音楽コンクール世界連盟総会への出席(6/15~18)
- 第10回浜松国際ピアノコンクールの開催準備
 - 公式デザインの作成
 - 実施要項の作成(組織構成、開催期日、応募方法、審査委員、課題曲等)

II 芸術文化活動促進と地域社会活性化の拠点となる施設の整備、貸与及び運営

1 アクティシティ浜松

芸術鑑賞、発表会、講演会をはじめとした様々な文化活動の拠点として、市民の方はもとより、県内最大級のコンベンション機能を備えた施設として、全国からお客様をお迎えするため、ハード・ソフト両面において更なる努力を図ります。

通年で実施しております利用者へのアンケート調査をもとに、お客様からいただいたご意見・ご要望等の分析・検討を継続して行ってまいります。平成 28 年度は、以前からご要望いただいているワンストップサービスの導入およびホームページの見直しに注力し、平成 29 年度からの実施に向けて具体的な準備を進めてまいります。ワンストップサービスでは、これまでお客様に別々に発注・手配いただいております各種業務を財団が一括して承ることにより、利用者の負担を軽減することで、より高い顧客満足度を目指します。また、ホームページの改修におきましても、お客様に必要な情報をより的確にかつスムーズに取得いただけるコンテンツを構築するほか、各種書類や図面のダウンロードや見積もり作成の機能を搭載することで、利用者の利便性向上にも努めてまいります。

お客様対応におきましては、お客様の視点に立った真心をこめたサービスを提供してまいります。単なる施設の貸し出しではなく、催事の成功に向けて、今までに培った豊富な経験を活かした利用者へのアドバイスやホームページ・イベントカレンダーなどの広報ツールへの積極的な掲載、チケットセンターでのチケット受託販売など、お客様の文化活動に対する支援を行います。また、コンベンションの開催においては、コンベンション専任の担当者を配置し、施設を熟知したエキスパートとして運営をサポートいたします。

コンベンション誘致につきましては、引き続き浜松市、公益財団法人浜松観光コンベンションビューローなど関係諸団体との連携及び情報交換を図り、積極的な誘致活動に取り組みます。大規模コンベンションの開催実績の多い地元浜松医科大学や聖隷浜松病院などの医療機関を中心に営業活動を実施し、参加者数、宿泊数の多い大規模コンベンションの誘致を通して地域の活性化を目指します。

アクティシティ全体の活性化に関する事業については、昨年度同様財団主導での活性化事業を進めてまいります。

事業名	開催予定日	内容
アクティシティ活性化事業		
①アクティシティで浜松まつり	5/3～5	浜松まつり期間中、サンクンプラザ他での「世界の屋台」出展。屋上公園ではダンス、歌等のライブパフォーマンスを実施。
②アクト交流会	5月、11月	浜松に赴任してきたアクトシティ関係者を集め、浜松の歴史、地域性、食材などを紹介するとともに、交流を深める。
③子どものためのアクトシティ探検隊	8月	アクトシティの様々な場所を子ども達に探検してもらい、新たな発見と驚きを提供する。 舞台機構の裏側、ホテルの仕事、ヘリポートなど。
④クリスマス関連イベント	12月	イルミネーションや、飲食イベント、ミニコンサートなどクリスマス雰囲気を盛り上げる各種イベントの実施。
⑤その他	通年	大型イベントと連動したイベントや講座、ディスプレイなどの事業を実施し、アクトシティへの誘客を狙う。

2 クリエイト浜松

平成 28 年度も、クリエート浜松ならではの魅力を発信する事業を展開してまいります。

クリエート浜松の魅力のひとつである多彩な施設を活用し、世代や肩書きを超えて参加者同士がコミュニケーションを図りながら関心のある講座を自ら企画開催する「クリハマ楽校」を引き続き開催いたします。

また、クッキングルームやアトリエを活用して、「チャレンジ！クッキング」「夏休み親子工作教室」等を開催し利用者を新規開拓するとともに、クリエート浜松の魅力をPRしてまいります。

平成 24 年度から開催している「Creative Gala」を今年度も引き続き実施し、ふれあい広場の活性化を図るとともにクリエート浜松への新規来館者並びに利用者の増加や賑わいの創出を図ります。

そのほか共催事業として、例年実施して好評を博している「クリエートの夏まつり」「クリエートの冬まつり」を開催し、地元住民をはじめとする市民の皆様気軽に会場にいらしていただける施設となるよう努力するとともに、美術、音楽、舞踊、食、文芸などのさまざまな文化活動に参加する人々が企画する、秀逸かつ実現可能で浜松の文化振興に寄与すると思われる事業について、財団が共催となって広報活動等に協力し、事業の開催を支援する「Collabo with！クリエート」を継続実施いたします。

事業名	開催予定日	内容
あ 自主事業		
①クリハマ楽校	通年	参加者自らが興味関心のある講座を企画開催する事業。参加者同士のコミュニケーションの場を創出。
②ふれあい広場活性化事業 Creative Gala(クリエイティブ・ガラ)	通年	地域の文化活動活性化のため、ふれあい広場を無料提供する事業。
③チャレンジ！クッキング	夏休み期間	小学 4～6 年生対象の料理教室。
④夏休み親子工作教室	夏休み期間	アトリエを使用して、親子を対象にした工作教室。
い 共催事業		
①Collabo with！クリエート(コラボ・ウイズ)	随時	文化団体等から企画提案された浜松の文化振興に寄与する事業を共催者として支援。
②クリエートの夏まつり	8/21	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター、市人権啓発センター、 (公財)浜松国際交流協会
③クリエートの冬まつり	1/27～1/29	主に地元住民を対象とした物販や文化イベント。 共催：市中部協働センター
④第 7 回 はままつグローバルフェア	2/12	フェアトレードショップや国際交流ブースを設けたイベント。着物などの日本文化にも触れられる場とする。 共催：はままつ国際理解教育ネット、(公財)浜松国際交流協会、(独)国際協力機構中部国際センター
う その他の事業・機能		
①生涯学習情報コーナー事業	通年	生涯学習情報の収集と提供。
②文化情報サロン事業	通年	財団事業の紹介及び文化団体情報の収集と提供。当施設利用の同好会文化団体への取材と情報発信を実施。
③託児スペースの提供	通年	主催者の要望により児童室を無料提供。

3 浜松市浜北文化センター

浜北区を中心とした文化・生涯学習活動の場として、また、はまホールに代わる新たな市民文化活動の発信拠点として、市民の皆様にご覧いただける施設を目指すとともに、鑑賞ニーズに応えたコンサートやワークショップなどを開催してまいります。

平成 28 年度は、毎年好評をいただいている「ゆるやかコンサート」の関連事業として、「お母さんと子どもたちのためのワークショップ」を開催し、子育て世代の皆さんの交流の機会を提供いたします。また、3 年目を迎える「ふれあい感謝祭」や、はまホールからの継続開催事業「市民バンドフェスティバル」につきましては、更に内容の濃いイベントとなるよう施設利用者や市民バンドの皆さんと共に創り上げていきます。

また、ミュージカル「南太平洋」や舞台「家族の基礎～大道寺家の人々～」、「浜北寄席」などの鑑賞事業を開催し、市民の鑑賞人口を増やしてまいります。

事業名	開催予定日	内容
① 妊婦とお母さんのための「ゆるやかコンサート」シリーズ 春、夏、秋、冬	4/28 ほか 調整中 (年 4 回)	育児中の保護者や妊娠中の方を対象とした、地元で活躍するプロの演奏家によるクラシックコンサート。
② 「ゆるやかコンサート」～民族音楽編	調整中	「ゆるやかコンサート」の特別バージョン。アフリカンリズムなどの民族楽器を取り入れたコンサート。
③ ゆるやかコンサート関連事業 お母さんと子どもたちのためのワークショップ	調整中	ゆるやかコンサート参加者の親子を対象に、簡単なリズム体操をしながら、親子の交流の場を提供する。
④ ワorkshop事業 「バルーンアートに挑戦！」	調整中	子ども会などで活用してもらえるよう青少年指導者と子どもたちに、バルーンアート制作を学んでもらう。
⑤ ミュージカル「南太平洋」	7/16	名曲の宝庫であるブロードウェイ・ミュージカルの傑作を低価格にて提供する。出演：別所哲也、藤原紀香、太川陽介ほか 共催：(一社)映画演劇文化協会、テレビ静岡
⑥ 舞台「家族の基礎～大道寺家の人々～」	10/16	コメディ作品に定評のある倉持裕が描く、「愛」と「希望」に満ちた家族の物語。出演：松重豊、鈴木京香ほか 共催：静岡朝日テレビ
⑦ ふれあい感謝祭	12/23, 24	浜北文化センターを練習・活動場所として利用するサークル等に、日頃の成果を発表する場及び交流の場を提供する。
⑧ 第 8 回浜松市民バンドフェスティバル	1/29	市内で活動する社会人の吹奏楽団が一堂に会し、各団体の個性あふれる演奏を披露する。 共催：浜松市民バンド協議会
⑨ 第 34 回浜北寄席	調整中	プロの落語家による公演。

4 浜松こども館

平成 28 年度は全体目標を「生きる力が輝く浜松こども館」と掲げ、その実現に向けて「遊んで育つ力を意識する」、『子どもを中心とした社会づくり』への発信、「地域の中のこども館」、「『また来たい！』と思える環境づくり」を重点目標として事業を展開します。

具体的には次の視点に立って実践します。

- 原点に立ち返り、財団、まちなか協議会双方の強みを生かした組織体制をつくり、目的を明確にして事業を実施します。
- 広報・発信を職員全体で取り組み、こども館の取り組みを内外に広く伝えることを意識した運営体制とします。〔広報部に「館外発信」「館内発信」「告知・宣伝」チームを新設〕
- 共同体として新規に立ち上げた事業を定着させていくため、年間計画に位置付けて実施し、質の高い事業へと改善していきます。〔「放課後こども館」「こども企画」「あまのさん」「すくすくひろば」「コナガル」など〕
- 5階分室については、利用者のニーズに合わせて会議室利用としての環境を整えてPRしていくとともに、子ども子育て中の大人を対象とした利用促進を図り、5・6・7階が一体となった遊び場づくりを目指します。

事業名	開催予定日	内容
あ 日常的事業		
① 放課後ひろば	平日の午後	放課後の子どもたちが遊んだり、宿題をしたり、おしゃべりなどができる広場。大学・専門学校の学生も参加予定。
② 路地裏あそび	開館中随時	「コマ」「おりがみ」「ドッチビー」など、日常的な遊び空間をスタッフ、ボランティア、来館者が一緒になって創る。
③ ことばあそび	開館中随時	人とかかわりの基となる日本語の美しさや面白さを、川柳など様々な形で伝えたり、表したりして、あそびながら学ぶ場を創る。
④ 読み語り・図書	開館中随時	「遊び場」としての特徴を生かした本とのふれあい、出会い、読み聞かせの時間。
⑤ 誕生日のお祝い	開館中随時	誕生月の子どもを祝い、身長・体重の測定、手形をとる等、成長をみんなで喜び合う。
⑥ 自然を感じる	開館中随時	屋上庭園の活用を中心に、花などの栽培を通して、みんなで自然を感じる時間。
い 遊び体験機能事業		
① しょうぎに挑戦	年 20 回	将棋の先生を招き、子どもから大人まで将棋に触れて交流する機会を提供。協力：日本将棋連盟浜松支部
② どうぶつしょうぎに挑戦	年 10 回	インストラクターのサポートのもと、シンプルで親しみやすいどうぶつしょうぎを楽しみ、将棋へのきっかけをつくる。
③ ボールプールおそうじ隊	年 12 回	遊び場である「青白ボールプール」の入れ替え作業を、仕事体験の要素を大事にし、来館者とともに実施する。
④ お父さんと遊ぼう	年 5 回	父親だからこそ出来る、親子での運動遊びの時間。父親の育児参加も促進する。
⑤ つながるひろば	年 9 回	芸術全般をテーマにし、見る・聞く・体験するなど様々な要素を織り込んだ事業。
⑥ カプラ	通年	「全国カプラ大会」を軸にしながら、造形素材としてのカプラにじっくりと触れ、体験する時間。
⑦ こども企画	通年	子どもが主役の遊び企画。常連の子どもたちや青年ボランティアが中心となり、得意な技を魅せたり、遊びを伝えたりする。
う ものづくり体験機能事業		
① おりがみあそび	年 18 回	ボランティア協働事業。人々とふれあいながら、おりがみを楽しむ機会を提供。
② ずっしり ペタペタ 土ねんど	年 20 回	土ねんどを使った造形遊び。子どもの豊かな表現力が発揮される場を創る。

事業名	開催予定日	内容
③ HONDA の親子でダンボールクラフト	年2回	本格的なダンボールクラフトを親子で一緒に製作する講座。 協力:本田技研工業
④ おやつ作り	年18回	おやつ作りを通して、調理するおもしろさや、食べる喜びを体験する場を提供。
⑤ パン作り	年15回	自由に形づることができるパンの特徴を生かし、子どもの表現力や創造力が発揮できる場を提供。
⑥ あまのさん	年2回	地域との協働事業。まちなかのプロの料理人から実践を通して「食のきほん」を学ぶ。
⑦ おむすび作り	5月	「おむすび」という伝統的食文化を体感する機会を提供。
え 子育て支援機能・交流事業		
① いっしょにあそぼ ねんね・ごろんの赤ちゃん	年14回	母親が言葉と声にすることの楽しさに気づき、日常の育児に活かせるようにするための学び遊びプログラム。
② いっしょにあそぼ ハイハイ赤ちゃん	年14回	親子での運動遊びを通して、心身の健全な発達や親子の愛着を促す時間。
③ いっしょにあそぼ ヨチヨチちゃんと	年11回	
④ いっしょにあそぼ トコトコちゃんと	年14回	
⑤ あかちゃんタッチケア	年19回	助産師の指導のもと、赤ちゃんとのスキンシップの方法を保護者が楽しく学ぶ場。
⑥ はじめてのワークショップ	年11回	子どもが自由に創造・表現できるワークショップ。
⑦ 音と遊ぼうリズム	年28回	音遊びを通して、自己表現する楽しさと創造力を培う。
⑧ ミュージックコンサート	年11回	育児中の方でも気軽に音楽に触れ、楽しむコンサート。
⑨ マタニティヨガ	年15回	妊婦の方を対象に、心と身体の安定を図るヨガの基礎を体験する。
⑩ プレママ&赤ちゃんのじかん	年11回	妊婦と乳幼児を持つ母親との交流ひろば。
⑪ すくすくひろば～みんなで話そう～	年9回	子育て中の親が気軽に集い、語り合える場づくり。
⑫ 子育て何でも相談	開館中随時	育児の相談に、職員・専門家が応じる。
お 託児事業		
① 託児事業	開館中随時 (10～17時)	生後6ヵ月～3歳未満の子どもの一時預かり保育。
か アウトリーチ事業		
① 移動こども館 「あかちゃんタッチケア」	年8回	来館の機会が少ない周辺地域でのアウトリーチ事業。
② 移動こども館「ど～んと土ねんど」	年3回	浜松市内の保育園・幼稚園・特別支援学校に出張して行う事業。
き 団体向け事業		
① 団体向けプログラム 「ど～んと土ねんど」	年6回	市内保育園等を対象に、独自の遊びメニューを提供。
く 長期休暇事業		
① 夏休み特別事業	夏季休暇中	「自分の力で遊ぶ」「つながる」「大人も遊び込む」などのコンセプトのもと、テーマに沿った遊び場を、こども館を中心に街中で展開する。
② 冬休み特別事業	冬季休暇中	
③ 春休み特別事業	春季休暇中	
け ボランティア活動事業		
① 市民ボランティアの募集、研修、育成	6～10月	中高生、社会人を対象としたボランティアの募集、研修、育成。
② 市民ボランティア活動	開館中随時	研修を受講したボランティアによる事業参画活動。
こ その他の機能事業		
① コナガル	7～8月	まちなか活性化を目的にしたママボランティア発の子どもや子育て世代を対象にした企画。

Ⅲ 観覧施設を活用した資源の調査、収集、保存、展示による芸術文化の普及発展

1 浜松市楽器博物館

平成 27 年度に開館 20 周年の活動を終え、28 年度は新たな出発の年となります。この 20 年間で蓄積したハード、ソフト両面における資料の整理と編集に力点を置き、書籍や CD の発行を通じての発信に重点をおき、世界の音楽文化と浜松の楽器産業をベースにして、浜松市からのユニークな楽器・音楽文化の発信を目指します。

常設展については、電子楽器も含めた国産洋楽器産業の展示スペースの拡大と統合的再構築を進めるとともに、世界の楽器の展示について従来の地域別に加えて様々なテーマによる展示の再構築に着手します。特別展では時宜に適したテーマを取り扱い、小泉文夫音楽賞記念特別展や、世界初の実用的電子楽器テルミンの発明者テルミン博士生誕 120 年記念展ほかを行います。コンサートでは、これまでに構築したコネクションの成果により、インド、ハンガリー、スウェーデンなど海外からの音楽家の貴重な演奏を紹介し、講座・ワークショップでは、鳥の鳴き声と音楽の関係についての講座や、音楽と身体との関係を重視した舞踊や武術を取り上げます。

浜松市のユネスコ創造都市ネットワーク関連事業にも協力し、世界博物館大会等の国際会議での発表も心がけ、楽器博物館の存在を国内外にアピールします。

事業名	開催予定日	内容
あ 特別展・企画展・常設展		
① 特別展 レフ・テルミン博士生誕 120 周年記念「音楽と革命・それはテルミンから始まった～20 世紀と電子楽器の幕開け～」	8/3～31	世界初の実用的電子楽器テルミンを発明したロシアのテルミン博士の生涯とテルミンの紹介。関連レクチャーコンサートを予定。監修:竹内正実。
② 企画展「琴～一絃琴と二絃琴と七絃琴～」(仮称)	9/11～10/2	平成 27 年度に終了した少数絃伝承状況現状調査の結果を紹介。
③ 特別展 小泉文夫音楽賞受賞記念「世界を聴いた男～小泉文夫からのメッセージ～」(仮称)	10/29～11/27	平成 26 年度に楽器博物館が小泉文夫音楽賞を受賞したことを記念して、日本における世界の民族音楽研究のパイオニアである故小泉文夫教授の業績を紹介。共催:東京藝術大学小泉文夫記念資料室。
④ 常設展の運営	通年	楽器展示室、体験室の管理運営。
い ガイドツアー・ギャラリートーク・ミュージアムサロン・シリーズ音楽の広場		
① 展示室ガイドツアー	毎日曜日	職員によるテーマ別の展示解説ツアー。
② ギャラリートーク	毎日	職員による実演と展示解説。
③ ミュージアムサロン	通年	ゲストや職員による展示室でのミニレクチャーとミニコンサート。
スペシャル・ミュージアムサロン	8/6	ヨーロッパ古典鍵盤楽器のクラヴィコードのレクチャー&ミニコンサート。日本クラヴィア協会と共催。フェリス女学院大学後援。
④ シリーズ音楽の広場	通年	地域の音楽家や職員による展示室でのミニコンサート。
う 演奏会(レクチャーコンサート・イブニングサロン)		
■ レクチャーコンサート		
① 南インドのガタム	4/12	演奏:ヴィックウ・ヴィナーヤクラム(ガタム) ほか。インドより来日。
② フランス・バロックの室内楽	5/14	ヨーロッパ在住の日本人演奏家。演奏:アンサンブル・リクレアツィオン・ダルカディア

事業名		開催予定日	内容
③	ハンガリーのジプシー音楽	5/27	ジプシーヴァイオリンとツインバロムほかの演奏。演奏:古館由佳子、ヴァダース・カーロイほか。ハンガリーより来日。
④	声明と平家琵琶(予定)	7/20 (予定)	平家物語の語りと琵琶と仏教の声明の関係について探る。演奏:東京藝術大学大学院生他。共催:平家語り研究会
⑤	テルミン	8/7(予定)	特別展関連コンサート。演奏:ペートル・テルミン(テルミン博士の孫。ロシアより来日。)、竹内正実ほか。
⑥	一絃琴&尺八	9/12	演奏:峯岸一水ほか。尺八演奏者はアメリカより来日。
⑦	スウェーデン民俗楽器	10/5	ニッケルハルバ、バグパイプ等の演奏。演奏:ヨナス&ヨセフィーナ。スウェーデンより来日。
⑧	ハンガリーの口琴(予定)	10月～ 11月	ハンガリーの口琴とヴァイオリン、打楽器のトリオ。演奏:グループ・ゾールド。ハンガリーより来日。
■ イブニングサロン			
①	クラヴィコード	8/6	鍵盤古楽器のクラヴィコードのレクチャーとコンサート。演奏:宮本とも子ほか。共催:日本クラヴィア協会
②	国際古楽コンクール《山梨》2016入賞者コンサート	11月	演奏:2016年度入賞者。共催:国際古楽コンクール山梨事務局
③	クリスマス・ジャズ	12/14	ピアノ、ベース、ドラムス、ヴォーカルによるクリスマスにちなんだジャズ演奏。演奏:星合厚 ほか
え 講座・ワークショップ			
①	ワークショップ「ヨーロッパ古典舞踊」	5/20	メヌエットなどヨーロッパのバロック時代の古典舞踊実技入門。講師:市瀬陽子(聖徳大学准教授)、竹内太郎(ギタリスト)
②	講座「楽器の中の聖と俗～鳥と人類の音楽交流史～」	1/16、 1/30、 2/13、2/27	世界の民族音楽講座。講師:西岡信雄(楽器博物館名誉館長、大阪音楽大学名誉教授) ほか
お 市内小学校移動博物館			
①	赤佐小学校	6/13～17	市内小学校への移動博物館。お話と体験を織り交ぜて、クラスごとに世界の楽器文化を紹介。保護者や地域住民への解放も含む。
②	亀玉小学校	6/28～30	
③	河輪小学校	9/13～15	
④	北浜東小学校	10/11～13	
⑤	初生小学校	11/14～18	
⑥	横山小学校	12/7～8	
⑦	光明小学校	2/1～3	

事業名	開催予定日	内容
か 楽器整理・調査・情報発信		
① 常設展整備	通年	展示再構築。
② 音楽文化・芸能調査	通年	森町舞楽の映像保存、調査。
③ CD・図録等の制作	通年	総合図録(販売用)、企画展図録(販売用) ほか。
④ 所蔵資料の調査・整理・修復	通年	所蔵資料の調査、整理、修理、修復、展示整備。
⑤ 広報誌「楽器博物館だより」発行	通年	年8回程度。市内小中学校・公共施設等に配布。
⑥ 公式ホームページサイトの管理運営	通年	一般情報とアーカイブス、最新情報ほかを発信。
⑦ 国際会議への参加と発表	7/3～9	世界博物館会議 ICOM ミラノ大会への参加と発表。
	10/30、 11/3～4	世界音楽の祭典(ユネスコ創造都市ネットワーク事業:市主催)への協力。
き 他博物館・教育研究機関等との連携		
① 茨城大学との共同研究	通年	学校教育用邦楽器映像教材の制作(大学文科省科研費)。
② 静岡県埋蔵文化財センター共同展示	通年	県内遺跡出土楽器の楽器博物館常設展特別展示。
く 研修受け入れ		
① 学芸員実習	8/24～29	全国の大学より公募選考して受け入れ。6人程度予定。
② インターンシップ研修	通年	市内や静岡県内外の大学生を中心に受け入れ。
③ 教職員研修	通年	浜松市の教職員の研修受け入れ。
④ 中学生職場体験	通年	浜松市の中学生の職場体験受け入れ。
⑤ 中学校との共同授業	下半期	世界の楽器を通しての国際理解教育。

2 浜松科学館

新たな指定管理期間に入り、科学を見つめる新規事業を遂行してまいります。子どもを中心としながらも、時間をかけて親子でじっくりと工作や実験に向き合う講座、優れた学者・研究者の話から、科学技術研究に取り組む姿勢や意識を学ぶ講演会、科学の進歩を見つめなおす比較展示の実施など、開館 30 年をむかえ、次のステップへと「つなぐ」ことを意識し、施設のさらなる活性化を目指してまいります。

また、地元企業、大学・高校や各種団体とは、それぞれの得意分野を核にした協働事業を引き続き展開し、館内にはない資源を取り入れ、科学コンテンツの提供に対して更なる充実を図ります。

夏休みの恒例イベントである特別展では、生まれながらに生物が自然と備えている優れた機能を、工学的に模倣し活用しようという取り組みについて世間で進められている事例を紹介する展示会として開催してまいります。

そのほか、ナイトプラネタリウムやプラネタリウム&コンサート等大人向けの企画も引き続き実施し、大人にとっても楽しめる科学館の演出に取り組めます。

ハード面では、館内照明の蛍光灯を LED 化する改修を引き続き推進し、廃棄物の節減に努めてまいります。

事業名	開催予定日	内容
あ 子ども事業		
① ふしぎな科学講座	5～2月 (各5回)	小学校中学年から中学生までを対象とした観察・実験・工作を行う講座。
② わくわくものづくり講座		
③ 第Ⅷ期浜松サイエンスアドベンチャー事業	通年	ものづくりの街浜松をささえる企業の見学や、技術者から話を聞く機会を提供。
④ ノーベル賞受賞者による講演会	3/26	中高校生を対象とした、優れた学者・研究者による講演会。講師：天野浩浜松科学館名誉館長。
ロボット講座事業		
⑤ 第16回リモコンマシン・アイデアバトル	5～3月	有線式リモコンマシンを競技会用にチューニング。基本的な回路を理解し、操縦の楽しさを味わう講座。
⑥ 第16回ロボカップジュニア	9～11月	自律運動型ロボットの組立とプログラム学習。本講座で優秀な成績を収めたものは東海大会への進出権を得る。
館内特別イベント		
⑦ つくり隊！あそび隊！！	年7回	身近にある材料を利用して科学工作を楽しむ。
⑧ 試してみよう！	年7回	簡単におこなえる科学実験を楽しむイベント。
⑨ 浜松科学館探検ツアー	年2回	館内クイズラリー・裏側探検など家族で楽しめるイベント。
⑩ スペシャル☆サイエンスショー	年1回	サイエンスショーより内容・時間を拡大し開催。
⑪ 流れる水のはたらき～侵食・運搬・堆積～ワークショップ	5/1	新規寄贈品を活用し、流れる水のはたらきについて、実験で示しながら理解を深めてもらうワークショップ。
⑫ GW スペシャルイベント	5/3、4	気軽に楽しんでいただく実験工作イベント。

事業名	開催予定日	内容
館内定期イベント		
⑬ サイエンスショー	原則第1・2・5週 の土日	科学を身近に感じてもらう実験ショー。
⑭ ミクロ観察	原則第3・4週 の土日	肉眼では見えない小さなものを光学顕微鏡で観察。
⑮ ミニ実験		身近な材料・道具を使った実験を紹介。
い 親子参加事業		
① 親と子のかがく講座	通年 (年数回)	大人にも手ごたえのある講座を中心に、親子で一緒に取り組む講座として設定。
② ときめきら星空・宇宙講座	年2回	プラネタリウムを活用し、宇宙・天文またそこで培われている技術などについて学ぶ講座。
う 大人参加事業		
① 大人のための科学講座	年数回	大人を対象とした科学講座。
え 特別展・常設展運営事業		
特別展 ① 「生きものに学ぶ知恵 ～バイオミメティクス～」(仮称)	7/16～8/28	生物の中に自然に備わっている優れた能力を模倣し、テクノロジーとして生かしている事例を紹介する科学展として開催。
② 常設展の運営	通年	力・音・光・自然・宇宙・エレクトロニクスのテーマ別にわけた参加体験型の展示。
③ 「科学の世界ー30年の変化」展示	3月～	30年前の科学と今の科学とを比較する展示。
お プラネタリウム事業		
一般投影		
① 浜松科学館 制作番組	通年	科学館職員制作プログラム。全編生解説で投影。
② 一般番組	通年	既製番組とスタッフによる星空解説のセット投影。
③ 団体向け投影	通年	学校の理科学習とリンクした学習投影。
④ 金曜日のナイト・プラネ	8、11、2月 を除く 毎月第2、4金曜	仕事帰りの大人を対象として、19:00から行う夜間投影。
⑤ Twilight Planetarium	8/11～15	夕方から実施する大人向けのプラネタリウム番組。
⑥ プラネタリウム&コンサート	11/13、2/12	生演奏とプラネタリウムの生解説によるライブ。

事業名	開催予定日	内容
か 共催事業		
① おもしろエンジン実験室 ～電動アシスト自転車の秘密～	5/21	電動アシストについての講義と体験。 共催:ヤマハ発動機株
② 第19回リフレッシュ理科教室	6/11	最先端科学の研究者が講師となり、科学のおもしろさを伝える。共催:(公社)応用物理学会東海支部
③ 手作りカート組立教室	6/18	手作りカートを組み立て、それを実際に運転する。 共催:本田技研工業(株)浜松製作所、CSN 浜松
④ 見えない放射線を見てみよう!	6/20、21	簡単なキットを用いた放射線の観察。 共催:静岡エネルギー・環境懇談会
⑤ 手作りギターをつかって演奏しよう!	6/25	身近な素材を使った楽器製作を通して、音の科学について理解を深める。 共催:CSN 浜松、ヤマハ(株)
⑥ 第12回ときどき科学探究教室	7/10	生物・地学・物理等、大学教員から直接指導を受け、科学へのあこがれを持たせ、研究の視野を広げる。 共催:(公財)山崎自然科学教育振興会
⑦ 親子電波教室	9/24	AMラジオの制作を通して電波利用について理解を深める。 共催:静岡県電波適正利用推進員協議会
⑧ ボートふしぎ発見教室	9/25	船についての講義と、身近な素材を使った船の製作。早く進む船の形を考え、試す。 共催:ヤマハ発動機株
⑨ 第21回 おや!なぜ?横丁	12/17、18	ものづくりの街浜松を代表する多くの企業、大学・高校・ジュニアボランティア等による体験イベント。
き 学校・地域連携事業		
① 出張授業 ゴーゴーおもしろサイエンス	年間15校以上	市内の小学校に出掛け、「サイエンスショー」を実演。
く 相談事業		
① 理科自由研究の相談	7/23、24 8/6、7	研究の進め方・まとめ方、実験・観察方法等の指導・助言。協力:浜松市教育研究会理科研究部
② 発明くふうの相談	8/6、7	発明研究グループが、子どもたちの発明作品の指導・助言をする。協力:浜松発明研究会
け 作品展・表彰式		
① 第27回発明とアイデア展	4/16、17	会員のアイデア・発明作品を展示。 共催:浜松発明研究会
② 浜松市小・中学生理科自由研究作品展 及び櫻場賞授与式・理科自由研究発表会	9月 11/3	市内の小・中学生の理科自由研究の優秀作品を展示し、優れた作品を顕彰。うち数名が研究発表を行う。共催:浜松市教育研究会理科研究部
③ 第38回浜松市小・中学生発明くふう優秀作品展 及び優秀作品表彰式	9/10～25 11/3	浜松市内の小・中学生の発明くふうの優秀作品を展示し、顕彰する。共催:浜松経済クラブ
④ ゆめいっぱい小学生宇宙絵画展	2月	浜松市内の児童から募集した宇宙の絵の展示。 共催:浜松市天文台

事業名	開催予定日	内容
こ ボランティア育成事業		
① ボランティア研修会	年1回	ボランティアの活動内容説明や、接客・実技研修。
② ボランティア連絡会	年数回	実施事業や事業計画について確認。
③ ボランティア・コンテナ	8/20、21	ボランティアの自主的な活動を通じて、心豊かで創造性あふれる青少年の育成を図る。
さ 研修事業		
① プラネタリウム活用推進研修	5/14	教職員を対象に、プラネタリウムを活用した校外授業の場として、自身による星空解説を推進するための研修。
② 博物館学芸員実習 及び インターンシップ実習受け入れ	8月 (数名)	大学生の校外実習への協力。接客業務、展示研究の検証、イベントパフォーマンスを行う。
③ 教職者社会体験研修受け入れ	8月 (数名)	教職員を対象に、社会教育施設での研修の場を提供。接客マナー等を体験する。
④ 職場体験学習受け入れ	通年	接客業務のほか、展示物を学び展示解説のポスター作成の広報体験を行う。
し その他		
① 広報誌「はままつ科学館通信」の発行	年5回	講座・イベント事業・プラネタリウム投影番組の案内等ソフト事業情報を掲載。
② 「浜松科学館メールマガジン」の発信	月1回	講座・イベント情報等をメール会員宛(約700人)に配信。

3 浜松文芸館

平成 28 年度は、浜松ゆかりの文芸人たちの顕彰・研究事業として、収蔵展「浜松ゆかりの文人たち」を行います。浜松文芸館の収蔵品の中から、鷹野つぎ、小百合葉子、内田六郎の資料、書籍、絵画等を展示し、先駆者の業績を紹介しします。

浜松市の文化ネットワークと連携した企画展として、「文と絵で伝える地域の歴史『浜松今昔物語』」を開催します。「暮らしの道」「街道」に視点を当て、広く浜松市内に残る史実を、磐田市在住の郷土史家小林佳弘氏の文と、洋画家大須賀義明氏の絵によって紹介しします。

さらに、企画展として「井伊直虎」の漫画原画に視点を当てた展示を計画しています。

浜松市民の文芸文化を広げていく事業では、朗読会、講演会の他に、毎年多くの受講者のいる「文学講座」・「文章教室」・「文学と歴史講座」等を中心に、14 講座を開講し充実を図ります。なお、昨年度実施した「賢治さんを読む」(宮沢賢治を読む会)も好評につき、平成 28 年度も実施します。

また、夏休みには、子供向けの「俳句入門講座」・「絵本づくり講座」を開催します。

「浜松市民文芸」の発刊にあたっては、講座との連携を図る中で応募者数の拡大を目指すとともに、より一層質の高い文芸誌を目指します。

事業名	開催予定日	内容
あ 展覧会		
① 企画展 「文と絵で伝える地域の歴史―「浜松今昔物語」	4/1～4//24	「浜松の今と昔」を小林佳弘の文と、大須賀義明の絵で紹介。
② 収蔵展「浜松ゆかりの文人たち」	5//1～7/24	浜松文芸の先駆者の中から、鷹野つぎ・小百合葉子・内田六郎の資料を紹介。
③ 企画展	日程調整中	「井伊直虎」の漫画原画を中心に展示、紹介。
④ 収蔵展	日程調整中	館内の収蔵品を展示し、浜松市の文芸資料を紹介。
い 講座		
① 俳句入門講座	前期・後期 各5回	初心者向けの俳句作りの知識・技能と鑑賞法を学ぶ講座。前期:6～7月、後期:9～10月
② 短歌入門講座	年5回	初心者向けの短歌づくりの知識・技能を学ぶ講座。
③ 文学講座	春・秋 各6回	「雨月物語」を読解する。
④ 文学と歴史講座	年5回	文学を時代の流れと共に読み説く。
⑤ 文章教室Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	各4回	随筆や自分史の書き方を学ぶ。
⑥ 川柳入門講座	年5回	初心者向けの川柳づくりの知識・技能を学ぶ講座。
⑦ 声であらわす文学作品講座	年6回	詩・文学の名作を音読で親しむ講座。
⑧ 自由律俳句入門講座	年3回	自由律俳句の知識・技巧を習得する。
う イベント		
① 朗読会「樋口一葉を読む」	年1回	朗読を通して、樋口一葉の作品を味わう
② 宮沢賢治を読む会	年1回	朗読を通して、宮沢賢治の作品を味わう。

事業名	開催予定日	内容
え 講演会		
① 和久田雅之氏講演会 「小説に描かれた井伊直虎」	年1回	大学講師、和久田雅之氏の講演会。
お 子ども向け事業		
① 夏休み絵本づくり講座	年1回(夏期)	牛乳パックでからくり絵本を作成。
② 10歳からの少年少女俳句入門講座	年3回(夏期)	児童向けの俳句講座。
か 浜松市民文芸事業		
① 第62集の作品募集・選考	9～12月	小説、評論、詩、短歌他 9 部門で文芸作品を市民公募・審査選考し、優秀作品を「浜松市民文芸」として編集・発行する。
② 第62集の編集・発行	12～3月頃	
③ 第62集の掲載作品の表彰	3月頃	
④ 販売・電子出版(過去の発行誌を含む)	通年	
き 資料の調査研究・保存・整理		
① 資料収集・研究・整理事業	通年	資料収集対象者を中心とした資料の収集・研究・整理分類及び寄贈品の整理等。
く 教育機関との連携		
① 入館者や学習見学者への案内・説明	通年	入館者への展示室案内や、市内小学校等の施設見学の受入れ。
② インターンシップの受け入れ等	通年	インターンシップ(学外実習)希望者や、市内中高校生の体験学習の受入れ。
け その他事業		
① 文芸館広報誌 「いざない 浜松文学紀行」発行	月1回程度	文芸館の各講座や、浜松と関係のある文人、文学を順次紹介する。
② 浜松市文化振興財団自主出版 「風紋のアンソロジーⅠ、Ⅱ、Ⅲ」販売	通年	500円/冊
③ 「裾野の「虹」が結んだ交誼 曾宮一念、藤枝静男宛書簡」販売	通年	2,000円/冊
④ 出版物・地域伝統品の委託販売	通年	講座講師著書・地元発行「遠州文学散歩」の出版物や、やらまいかブランド「遠州綿紬」、地元額縁店「ミニフォトフレーム」の委託販売。

4 浜松市旧浜松銀行協会

浜松市旧浜松銀行協会の建物に、郷土浜松出身の映画監督木下恵介と建築家中村與資平の偉業を顕彰する施設が開設して、7年目を迎えます。この建物は、昭和5(1930)年に建設され、現在歴史的建造物として浜松市有形文化財に指定されており、その保護と活用が期待されています。平成28年度は中村與資平と旧浜松銀行協会について広く市民に告知する機会を設けます。

天才監督と称された木下恵介の業績や功労を広く紹介するための事業を、館内外を問わず積極的に実施し、ポスター・パンフレット及び「栄町だより」の発行等を通じ、木下恵介監督の顕彰と事業案内の周知に努めます。あわせて、関連する資料の収集と研究を行い、その成果を広く公開いたします。

市民参加による事業運営を図るため、「けいすけクラブ」等の既存組織はもとより、広く関係の各機関・団体との協働・協力関係づくりに努めます。

特に、平成28年度は木下恵介監督映画43作品で音楽を担当した実弟の木下忠司が100歳を迎える記念すべき年に当たることから、木下忠司の業績を作品上映や収蔵資料展示などの記念事業を通して紹介いたします。

事業名	開催予定日	内容
あ 展示事業		
①平常展Ⅰ 「木下映画作品の系譜を辿って」	前期6～11月 後期12～5月	木下恵介の監督としての足跡を、写真やポスター・台本等今年度の上映予定作品も織り交ぜながら紹介。また、木下監督の映像「天才と呼ばれたオトコ」の視聴コーナーを常設。また、観覧者が興味をもって展示を見学できるようクイズ(大人用・子供用)を実施。正解者には記念館オリジナルポストカードを進呈。
②平常展Ⅱ 「旧浜松銀行協会と中村與資平」	通年	旧浜松銀行協会設計士の中村與資平関連資料を展示する。
③企画展 木下忠司百寿記念 「木下忠司 映画音楽家の軌跡」	前期6～11月	木下監督の映画作品の殆どで音楽を担当した実弟木下忠司の100歳を記念して、映画音楽家木下忠司の業績を収蔵資料により紹介する。
い 企画事業		
①木下恵介作品 月例上映会	月1回 (第3日曜日)	毎月第3日曜日に2階アートホールで木下恵介映画作品を上映(2回上映/日)。参加者には「映画鑑賞カード」を発行しスタンプを押印。鑑賞完了者には「修了証」を発行する。
②木下忠司百寿記念特別企画	4/9	忠司作詞・作曲の主題歌が大ヒットした「喜びも悲しみも幾歳月」を生誕日(4月9日)に特別上映する。
	9/4	映画「野菊の如き君なりき」の上映と、映画評論家小林淳氏による講演会「日本映画界の巨星-木下忠司-」を開催。
	11/27	忠司が作曲した映画音楽を、浜松在住の演奏家のコンサートで楽しむ。
③「建築家中村與資平&旧浜松銀行協会」セミナー+館内説明	5/29	建築家中村與資平&文化財「旧浜松銀行協会」のレクチャーと館内案内による体験型セミナーを実施する。
④地元応援企画 「楽隊のうさぎ」上映会+トーク	7/24	2013年に公開され反響を呼んだ「楽隊のうさぎ」。中学生キャストのほとんどが浜松在住の子供達で、吹奏楽が盛んな浜松市ならではの作品の上映会と出演者トークを開催。
⑤恵介生誕日(12/5)特別上映会	12/4	木下恵介の誕生日を記念し、月例上映会では上映しない関連作品を特別に上映する。

事業名	開催予定日	内 容
⑥山本晋也監督×渡辺俊夫支配人トーク「恵介を語る」	1/29(仮)	恵介監督を尊敬している映画監督山本晋也と、元NHKアナウンサーで衛星映画劇場支配人の渡辺俊夫を招き「恵介の作品世界」を楽しく紹介するシネトークを開催。
⑦木下恵介作品 出張上映会	年6回程度	市民の木下作品に触れる機会拡大のため、市内協働センターや老人福祉センター等に出向いての映画鑑賞会。
⑧けいすけクラブの運営・催事	年3回程度	講座や作品鑑賞、座談会等を通じて木下恵介監督及びその作品への理解と会員相互の交流を深める。
⑨栄町映画倶楽部の運営・催事	年10回程度	市民映画愛好家が、ジャンルを問わず映画について語り合い、交流を深める。
⑩木下恵介作品 DVD 視聴	通年	第1展示室内視聴ブースにおいて、木下恵介映画28作品のDVD個人鑑賞が随時可能。
う 木下恵介ゆかりの資料の調査研究・保存・整理		
①木下恵介関連資料及び寄贈物品の収集・調査研究・保存整理	通年	木下恵介の浜松地域における活動記録収集等の資料調査や寄贈物品の受付・整理等。
②木下恵介関連機関等との調整	通年	木下恵介に関連する映画関係者(木下組)・著作権者・遺族との交渉及び関連文化施設とのネットワーク構築。
え 建築家・中村與資平及び施設の紹介		
①中村與資平関連資料及び寄贈物品の収集・調査研究・保存整理	通年	中村與資平や建物に関する資料の公開と展示。
お その他事業		
①「栄町だより」の発行	年2回程度	旧浜松銀行協会や木下恵介記念館の施設・事業をPRする広報誌。
②自主出版 「KEISUKE～木下恵介記念館～」販売	通年	木下作品有識者7人の特別随筆に加え木下監督49作品の解説ほか、撮影風景や貴重な写真と情報を掲載。 ※在庫数僅か、H29年度の発刊に備え改訂作業を行う。
か 館内花の展示装飾	随時	玄関ロビーにて、企画事業やシーズンプロモーション時に、旧浜松銀行協会の雰囲気合った花を展示装飾。

平成28年度 収支予算

【予算の概要】

① 基本方針

■基金の活用

事業基金については約 43,384 千円を取り崩し、文化サポート事業、バンド維新 2017 等の事業費用に充当します。広域文化基金については、約 7,717 千円を取り崩し、浜松市浜北文化センターにおける自主事業の実施、学校への演奏家派遣事業ほか 3 事業に充当します。

この結果、平成 28 年度末の残高は、事業基金約 1 億 3,976 万円、広域文化基金約 2,520 万円を予定しています。

■収支相償

各所管施設においては個別に浜松市と指定管理者協定が締結されていることを踏まえ、事業活動原則として単体での収支相償となる運営を目指しておりますが、一部施設においては人員配置上等から赤字が見込まれているため、公益目的事業収支全体での均衡を図ってまいります。

② 収支の状況

■財産運用益の低下

マイナス金利制度導入により長期金利が著しく低下しており、財産運用益は前年度比 18,150 千円減の 10,780 千円を見込んでいます。法人会計についてこれまで管理経費の削減を進め赤字の解消を達成しておりましたが、基本財産運用益の 50%を財源としているため収益が大幅に減となり、本年度は 1,302 千円の赤字となる見通しです。

■指定管理更新等に伴う影響

本年度より、アクティシティ浜松、浜松市楽器博物館、浜松科学館、浜松市旧浜松銀行協会の 4 施設が新しい指定管理期間のスタートとなります。更新にあたって指定管理料上限が下がったこと等により、受取指定管理料は前年度比 52,411 千円減の 1,262,584 千円となります。

また、浜松市楽器博物館では条例改正に伴い観覧料が値上げとなり、観覧料収益は前年度比 20,100 千円の増収を見込んでいます。

■当期経常増減額

本年度の経常増減額は、約 1,000 万円の赤字を予定しています。このうち約 770 万円については、広域文化基金の取り崩しによるものです。年度を通じて収益増と経費削減を進め、赤字解消に向け取り組みを進めて参ります。

収支予算書(損益ベース)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	9,400	26,440	△ 17,040
基本財産運用益計	9,400	26,440	△ 17,040
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,380	2,490	△ 1,110
特定資産運用益計	1,380	2,490	△ 1,110
③ 事業収益			
入場料収益	138,373	132,565	5,808
チケット手数料収益	5,000	4,460	540
イベント関連収益	12,937	16,972	△ 4,035
協賛金・共催事業収益	32,477	31,580	897
受取会費	11,702	12,150	△ 448
広告料収益	2,195	2,390	△ 195
使用料収益	1,195	906	289
手数料収益	15,406	15,264	142
図書販売収益	150	170	△ 20
売上収益	9,727	10,101	△ 374
施設利用料金収益	689,481	670,204	19,277
観覧料収益	70,710	50,450	20,260
事業収益計	989,353	947,212	42,141
④ 受取指定管理料等			
受取指定管理料	1,262,584	1,314,995	△ 52,411
受取市補償金	4,000	0	4,000
受取指定管理料等計	1,266,584	1,314,995	△ 48,411
⑤ 受取受託金			
受取事業市受託金	74,208	81,895	△ 7,687
受取受託金計	74,208	81,895	△ 7,687
⑥ 受取負担金			
受取事業市負担金	282,655	224,276	58,379
受取負担金計	282,655	224,276	58,379
⑦ 受取寄付金			
受取寄付金	1,000	1,000	0
受取事業基金振替額	43,384	34,833	8,551
受取寄付金計	44,384	35,833	8,551
⑧ 雑収益			
受取利息	140	165	△ 25
雑収益	724	882	△ 158
雑収益計	864	1,047	△ 183
経常収益計	2,668,828	2,634,188	34,640
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	6,140	6,140	0
給料手当	354,987	359,538	△ 4,551

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
臨時雇賃金	34,041	34,662	△ 621
退職給付費用	15,199	18,310	△ 3,111
福利厚生費	59,856	59,865	△ 9
交際費	236	32	204
会議費	260	722	△ 462
懇談会費	8,550	7,844	706
旅費交通費	117,079	50,608	66,471
通信運搬費	13,017	17,714	△ 4,697
減価償却費	16,755	16,111	644
消耗什器備品費	4,349	4,117	232
消耗品費	41,822	43,226	△ 1,404
修繕費	28,055	27,114	941
印刷製本費	44,178	41,941	2,237
燃料費	480	487	△ 7
光熱水料費	81,101	88,726	△ 7,625
使用料賃借料	41,257	50,381	△ 9,124
保険料	4,256	3,846	410
諸謝金	75,750	91,211	△ 15,461
租税公課	39,127	38,862	265
支払負担金	801,062	821,413	△ 20,351
支払助成金	9,226	14,652	△ 5,426
委託費	757,698	730,013	27,685
手数料	13,802	22,599	△ 8,797
広告料	29,279	24,923	4,356
商品仕入	2,634	2,206	428
支払利息	478	675	△ 197
事業費計	2,600,674	2,577,938	22,736
② 管理費			
役員報酬	4,092	4,092	0
給料手当	46,979	45,328	1,651
臨時雇賃金	0	1,500	△ 1,500
退職給付費用	3,198	2,209	989
福利厚生費	8,271	8,195	76
交際費	101	101	0
旅費交通費	410	410	0
通信運搬費	465	126	339
減価償却費	715	715	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	250	250	0
印刷製本費	108	108	0
使用料賃借料	1,080	875	205
保険料	400	456	△ 56
諸謝金	76	76	0
租税公課	1,021	950	71
支払負担金	500	599	△ 99
委託費	10,273	9,983	290
手数料	216	162	54
支払利息	23	30	△ 7
管理費計	78,178	76,165	2,013

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
経常費用計	2,678,852	2,654,103	24,749
当期経常増減額	△ 10,024	△ 19,915	9,891
当期一般正味財産増減額	△ 10,024	△ 19,915	9,891
一般正味財産期首残額	2,914,162	2,886,438	27,724
一般正味財産期末残額	2,904,138	2,866,523	37,615
II 指定正味財産増減の部			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	228	196	32
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 43,612	△ 35,029	△ 8,583
当期指定正味財産増減額	△ 43,384	△ 34,833	△ 8,551
指定正味財産期首残高	183,144	159,279	23,865
指定正味財産期末残高	139,760	124,446	15,314
III 正味財産期末残高	3,043,898	2,990,969	52,929

(注) 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)に示された様式に準じて作成している。

収支予算書(損益ベース)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	4,700	0	4,700	0	9,400
基本財産運用益計	4,700	0	4,700	0	9,400
② 特定資産運用益					
特定資産受取利息	281	1	1,098	0	1,380
特定資産運用益計	281	1	1,098	0	1,380
③ 事業収益					
入場料収益	138,373	0	0	0	138,373
チケット手数料収益	5,000	0	0	0	5,000
イベント関連収益	12,937	0	0	0	12,937
協賛金・共催事業収益	32,477	0	0	0	32,477
受取会費	11,702	0	0	0	11,702
広告料収益	2,193	2	0	0	2,195
使用料収益	1,195	0	0	0	1,195
手数料収益	15,250	156	0	0	15,406
図書販売収益	150	0	0	0	150
売上収益	9,727	0	0	0	9,727
施設利用料金収益	678,505	11,611	0	635	689,481
観覧料収益	70,710	0	0	0	70,710
事業収益計	978,219	11,769	0	635	989,353
④ 受取指定管理料等					
受取指定管理料	1,177,967	13,044	71,573	0	1,262,584
受取市補償金	3,924	76	0	0	4,000
受取指定管理料等計	1,181,891	13,120	71,573	0	1,266,584
⑤ 受取受託金					
受取事業市受託金	74,208	0	0	0	74,208
受取受託金計	74,208	0	0	0	74,208
⑥ 受取負担金					
受取事業市負担金	282,655	0	0	0	282,655
受取負担金計	282,655	0	0	0	282,655
⑦ 受取寄付金					
受取寄付金	1,000	0	0	0	1,000
受取事業基金振替額	43,384	0	0	0	43,384
受取寄付金計	44,384	0	0	0	44,384
⑧ 雑収益					
受取利息	0	0	140	0	140
雑収益	715	9	0	0	724
雑収益計	715	9	140	0	864

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
経常収益計	2,567,053	24,899	77,511	635	2,668,828
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	6,101	39	0	0	6,140
給料手当	353,657	1,330	0	0	354,987
臨時雇賃金	33,919	122	0	0	34,041
退職給付費用	15,151	48	0	0	15,199
福利厚生費	59,630	226	0	0	59,856
交際費	236	0	0	0	236
会議費	260	0	0	0	260
懇談会費	8,550	0	0	0	8,550
旅費交通費	117,073	6	0	0	117,079
通信運搬費	12,945	72	0	0	13,017
減価償却費	16,449	306	0	0	16,755
消耗什器備品費	4,328	21	0	0	4,349
消耗品費	41,603	219	0	0	41,822
修繕費	27,850	205	0	0	28,055
印刷製本費	44,155	23	0	0	44,178
燃料費	476	4	0	0	480
光熱水料費	81,098	3	0	0	81,101
使用料賃借料	41,116	141	0	0	41,257
保険料	4,225	31	0	0	4,256
諸謝金	75,732	18	0	0	75,750
租税公課	38,781	346	0	0	39,127
支払負担金	786,319	14,743	0	0	801,062
支払助成金	9,226	0	0	0	9,226
委託費	750,759	6,939	0	0	757,698
手数料	13,756	46	0	0	13,802
広告料	29,263	16	0	0	29,279
商品仕入	2,634	0	0	0	2,634
支払利息	469	9	0	0	478
事業費計	2,575,761	24,913	0	0	2,600,674
② 管理費					
役員報酬	0	0	4,092	0	4,092
給料手当	0	0	46,979	0	46,979
臨時雇賃金	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	3,198	0	3,198
福利厚生費	0	0	8,271	0	8,271
交際費	0	0	101	0	101
旅費交通費	0	0	410	0	410
通信運搬費	0	0	465	0	465
減価償却費	0	0	715	0	715
消耗什器備品費	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	250	0	250

(単位:千円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 消去	合計
印刷製本費	0	0	108	0	108
使用料賃借料	0	0	1,715	635	1,080
保険料	0	0	400	0	400
諸謝金	0	0	76	0	76
租税公課	0	0	1,021	0	1,021
支払負担金	0	0	500	0	500
委託費	0	0	10,273	0	10,273
手数料	0	0	216	0	216
支払利息	0	0	23	0	23
管理費計	0	0	78,813	635	78,178
経常費用計	2,575,761	24,913	78,813	635	2,678,852
当期経常増減額	△ 8,708	△ 14	△ 1,302	0	△ 10,024
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,708	△ 14	△ 1,302	0	△ 10,024
一般正味財産期首残額	1,344,930	63,424	1,505,808	0	2,914,162
一般正味財産期末残額	1,336,222	63,410	1,504,506	0	2,904,138
II 指定正味財産増減の部					
① 特定資産運用益					
特定資産受取利息	228	0	0	0	228
② 一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	△ 43,612	0	0	0	△ 43,612
当期指定正味財産増減額	△ 43,384	0	0	0	△ 43,384
指定正味財産期首残高	183,144	0	0	0	183,144
指定正味財産期末残高	139,760	0	0	0	139,760
III 正味財産期末残高	1,475,982	63,410	1,504,506	0	3,043,898

資金調達及び設備投資の見込みについて

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込について

当期中における重要な設備投資(除去または売却を含む。)の予定はありません。